墨田区のお知らせ2012.12.11　NO.1695（毎月1日・11日・21日発行）

すみだ

2つの矩形が寄り添うシンボルは、墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、区および区職員との協働・協治を表すものです。

発行：墨田区（広報広聴担当）☎5608―1111代表　〒130―8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

●2面以降の主な内容
2・3面…区の財政状況の公表
4面…年末年始の資源物・ごみの収集
5面…は～もに～
6面…すこやかライフ
7・8面…講座・教室・催し・募集

すみだと全国の旬間歳時記

●12月17日：「緑図書館」が開館した日

昭和32年のこの日、区制施行10周年記念事業の一環として、「緑図書館」（緑２－24－５）が開館した。郷土資料等の収集・保存に力を入れており、約11万冊の蔵書がある。また、すみだに関する文化講座や資料展示等を毎月行っている。

http://www.city.sumida.lg.jp/

地域で安心して暮らしていくために

「医療連携」の推進

区民の皆さんが安心して健やかに暮らすには、身近な地域で適切な医療を受け続けられることが大切です。区では、医療機関同士がそれぞれの特長を活かして連携する仕組み〝医療連携〟や、皆さんが健康について気軽に相談できる〝かかりつけの医師・歯科医師・薬局〟を持つことを推進しています。

身近な〝かかりつけ医〟は、気軽に相談でき、頼れる存在です

より便利で身近な医療へ

体調が悪いときに、どこの病院のどの診療科へかかればいいのか分からず困ったというような経験はありませんか。区では、区民の皆さんが地域で適切な医療を受け続けられるよう、〝医療連携〟を進めています。

〝医療連携〟とは、大きな病院と地域の診療所等が、それぞれの特長を活かしながら連携する仕組みのことです。高度な医療は大きな病院、日常的な健康管理は地域の診療所等といった役割分担を行い、必要に応じて医療情報を提供し合うなどの連携を行うことで、大きな病院へ患者が集中してしまう問題もなくなり、適切な医療を効果的に提供できます。

そこで区では、医療関係者だけでなく、医療を受ける側である皆さんの視点も取り入れて〝医療連携〟を進めるため、区民の代表の方もメンバーに含めた「医療連携推進協議会」の設置や、医療について知っていただくための「医療フォーラム」の開催等、様々な取組を行っています。

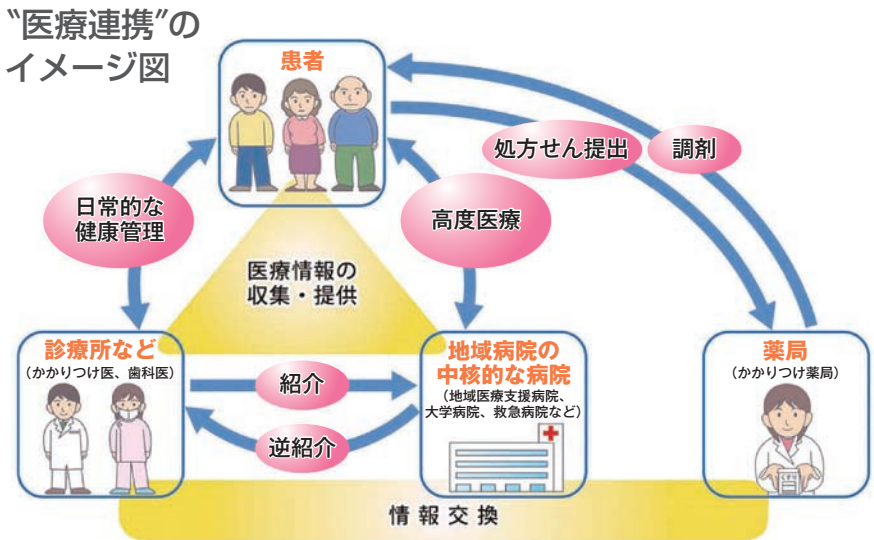
自分の健康を守るために

身近な地域で医療を受け続けるには、皆さんが〝かかりつけの医師・歯科医師・薬局〟を持つことも大切です。日常的に診察を受け、健康相談に乗ってもらえる〝かかりつけ医〟などがいれば、いざというときも安心して診断や治療等を受けられます。また、専門的な検査や治療等が必要になった際も、医療機関同士の連携により、適切な病院を紹介してもらうことで、円滑に医療を受けることができます。

必要なとき、気軽に相談ができ、適切なアドバイスをもらえる〝かかりつけ医〟などを住み慣れた地域に持ち、ご自分の健康管理に役立てていきましょう。

[問合せ]保健計画課保健計画担当☎5608－1305

〝医療連携〟のイメージ図



区民医療フォーラム「墨田の医療を知り、みんなで考えよう」

[とき]平成25年1月20日（日）午後1時～　＊受付は午後0時半～**[ところ]**すみだリバーサイドホール2階イベントホール（区役所に併設）**[内容]**▶第1部＝基調講演「賢い患者になりましょう〝上手な医療機関のかかり方〟」　▶第2部＝墨田区の医療システムの紹介**[対象]**区内在住在勤の方**[定員]**先着400人程度**[費用]**無料**[申込み]**事前に住所・氏名・電話番号を、はがき、または、ファクスで、すみだ医師会（〒131－0032東向島5－6－6）FAX3616－7185へ**[問合せ]**保健計画課保健計画担当☎5608－1305

「救急医療情報キット」を薬局で無料配布中

救急隊員が素早く適切な活動を行えるよう、「救急医療情報キット」を薬局の窓口で配布しています。医療情報等を記入したシートを専用の容器に入れ、冷蔵庫で保管してください。**[対象]**健康に不安を抱えている方**[配布方法]**区が指定する薬局への申出により配布　＊今年度分はなくなり次第終了　＊詳細は、問合せ先で配布中のチラシ、または区ホームページを参照**[費用]**無料**[問合せ]**保健計画課保健計画担当☎5608－1305

薬剤師が丁寧に説明してから配布しています

〝かかりつけ医〟を持っていると、多くのメリットがありますよ

すみだ医師会　会長　鈴木 洋さん

テレビやインターネット等で、医療に関する様々な情報が簡単に入手できるようになりましたが、その中から、自分の判断で必要な正しい情報を得るのは簡単なことではありません。でも、信頼関係がある〝かかりつけ医〟が近所にいれば、日ごろから気軽にアドバイスなどをもらえますし、病気になったときも安心です。

また、墨田区では、地域の中で医師同士の〝顔が見える連携〟を進めています。患者さんとの信頼関係はもちろん、医師同士も信頼関係を築くことで、患者さんの症状や希望に沿った病院を、〝かかりつけ医〟から紹介しやすくなります。そうすれば、患者さんの病院での待ち時間や、検査、薬にかかる費用を減らすことにもつながりますからね。